

第 10 回所沢市長杯争奪親睦大会要綱

所沢南リトルシニア野球協会
所沢中央リトルシニア野球協会
大会責任者 萩原勝実
大会事務局長 小田典明

記

1. 大会日程 平成 27 年 10 月 31 日(土)、11 月 8 日(日)
雨天等で中止の場合は当日の 7 時に決定いたします。
2. 受付 10 月 31 日、7 時 30 分より所沢航空記念公園野球場正面玄関にて
3. 開会式 所沢航空記念公園野球場、10 月 31 日(土)、8 時 00 分
7 時 50 分から入場行進
各チームに於かれましてはプラカードをご用意ください。
4. 試合会場 所沢航空記念公園野球場(10 月 31 日、11 月 8 日)
所沢中央シニアグラウンド(10 月 31 日)
狭山シニアグラウンド(10 月 31 日)
5. 試合 開会式に引続き各会場にて開始
3 グループによる予選トーナメントの勝者による決勝リーグ戦を行い
優勝、準優勝、第 3 位を決定。
リトルシニア関東連盟規程に基づく。
試合時間は連盟規定に基づく 2 時間ルールを適用する。
決勝リーグは勝率、同率の場合は当該チーム間での勝敗、決勝リーグ
における総失点、総得点の順で順位を決定する。
投球回数制限は連盟規定に従う。
6. 審判員 各チーム 2 名以上、7 時 30 分までに集合してください。
7. 選手登録書 選手登録書を 1 通、受付の際に提出してください。
お手数ですが選手名ふりがなをご記入願います。
登録選手の入替を予定のチームは選手登録書のコピーを必要枚数
準備してください。
メンバー表は連盟の規定の様式を使用してください。
8. 参加費 7,000 円、当日受付にてお願いします。
また試合毎に、各チーム 2 個の試合球を準備してください。
9. 参加チーム 新座チーム(前年度優勝)、上尾チーム、浦和チーム、大宮東チーム
川越チーム、狭山チーム、所沢中央チーム、日高チーム
ふじみ野チーム、新座東チーム、和光チーム、所沢南チーム
10. その他 プラカード、団旗をご用意願います。
受付を済ました各チームの選手は一塁側ベンチ横入口に集合、整列
してください。

大会進行

1. 受付を済ました各チームの選手は荷物をメインスタンドの所定の位置に置いた後、一塁側ベンチ横入口に集合、係員の指示で整列する。第1試合のチームは到着後すぐに道具をベンチに入れる。

2. 開会式の入場は次の順番で行う。

役員、審判は一塁側に、各チーム監督、コーチは3塁側に整列する。

1 新座チーム(前年度優勝チーム)

2 上尾チーム

3 浦和チーム

4 大宮東チーム

5 川越チーム

6 狭山チーム

7 所沢中央チーム

8 新座東チーム

9 日高チーム

10 ふじみ野チーム

11 和光チーム

12 所沢南チーム

行進は先頭にプラカード、団旗、優勝杯(新座チーム)に続いて各チーム2列で行う。

ダイヤモンド逆周りで一周後2塁より各チームの整列位置に進む。

役員、審判は一塁側に、各チーム監督、コーチは3塁側に2列で整列する。

3. 次の試合の投手のブルペンでの投球練習は5回終了又は試合開始1時間30分経過後からとする。
4. 航空公園球場では芝生の養生のため、キャッチボール、トスバッティングはアップシューズで行なってください。芝生上での素振りは禁止されています。
またトスバッティングでのバッターはファールグラウンドに位置してください。
なお事故防止のため航空公園内でのキャッチボール、素振りは禁止されています。
5. 決勝戦の試合順は決勝戦当日に抽選を行ない決定いたします。
決勝進出チームの監督、主将は決勝日、7時30分に本部に集合してください。

他ご不明の点は大会事務局：所沢南シニア 宮崎までお問合せください。

Tel/Fax 04-2925-9294、090-2468-0107

開会式次第

- | | |
|-----------|--------------------|
| 1. 選手入場整列 | |
| 2. 開会の辞 | 所沢南シニア、大石会長 |
| 3. 開会宣言、 | 大会責任者、所沢中央シニア 萩原監督 |
| 4. 優勝杯返還 | レプリカ贈呈（所沢市長） |
| 5. 来賓挨拶 | |
| 6. 選手宣誓 | 所沢南シニア主将 |
| 7. 審判訓示 | 所沢南シニア、高嶋審判長 |
| 8. 始球式 | |
| 9. 閉会の辞 | 所沢南シニア、小田 事務局長 |
| 10. 選手解散 | |

閉会式次第

- | | |
|---------|--------------------|
| 1. 選手整列 | |
| 2. 開会の辞 | 所沢南シニア、小田 事務局長 |
| 3. 表彰 | |
| 5. 来賓挨拶 | |
| 6. 総評 | 大会責任者、所沢中央シニア 萩原監督 |
| 7. 閉会の辞 | |
| 8. 解散 | |